

大韓民国電子旅行許可制(K-ETA)対象国 (地域)の限時的拡大施行のお知らせ (22.9.1より)

大韓民国電子旅行許可(K-ETA)申請対象国を既存104ヶ国から、
'22.8.4から'22.8.31.まで限時的に日本・台湾・マカオを含め計107ヶ国に
拡大施行することと関連し、限時的拡大施行の終了日を既存'22.8.31.
から'22.10.31.に変更しましたのでK-ETA申請の際にご参考して下さい。

*22.8.4から22.10.31までの期間限定追加地域(3個):日本、台湾、マカオ

□ 注意事項

- ①対象国の拡大に伴う申請件数の増加により審査遅延が予想されますので、
最低限搭乗72時間前までにK-ETAをお申し込みください。
- ②コロナ禍状況などで当分の間審査が強化される可能性があり、
事前にお申し込みいただくよりは、できるだけ実際に入国する時点
からお申し込みください。
- ③K-ETAの許可を受けた後、パスポートの再発行、人的事項が変更された
場合は、既存の許可有効期間に関係なく再度申請して許可を受けなけれ
ばなりません。
- ④'22.9.1からは済州島に入国する外国人にもK-ETAが適用されます。

□従来のK-ETA申請可能国家(地域):50個

米国、英国、メキシコ、ニカラグア、ドミニカ連邦、バルバドス、ベネズエラ、セントビンセントおよびグレナディーン諸島、セントクリストファー・ネイビス、マルタ、アイルランド、ガイアナ、モナコ、バチカン、サンマリノ、アンドラ、アルバニア、スロベニア、グアム、ニューカレドニア、パラオ、ギリシャ、オランダ、デンマーク、ドイツ、ラトビア、ルーマニア、ルクセンブルク、リトアニア、ベルギー、ブルガリア、イタリヤ、スウェーデン、スペイン、スロバキア、エストニア、オーストリア、イタリア、チェコ、クロアチア、ポルトガル、ポーランド、フランス、フィンランド、ハンガリー、ノルウェー、スイス、リヒテンシュタイン、アイスランド、シンガポール

□'22.4.1.より追加国家(地域):46個

グアテマラ、ドミニカ共和国、ロシア、レソト、マレーシア、モロッコ、バハマ、ブラジル、セントルシア、スリナム、アラブ首長国連邦、ハイチ、アンティグア・バーブーダ、エルサルバドル、ウルグアイ、イスラエル、ジャマイカ、チリ、カザフスタン、コスタリカ、コロンビア、タイ、トルコ、チュニジア、トリニダードトバゴ、ナウル、南アフリカ共和国、マーシャル諸島、モリシャス、モンテネグロ、バーレーン、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ボツワナ、セルビア、セーシェル、アルゼンチン、エスとニ、エクアドル、オマーン、ホンジュラス、カタール、カナダ、ツバル、パラグアイ、フィジー、オーストラリア

□ '22.5.1.より追加国家(地域):6個

ニュージーランド、パナマ、ペルー、ブルネイ、サウジアラビア、クウェート

□ '22.6.1.より追加国家(地域):1 個

グレナダ

☐ '22.7.1.部追加国家(地域): 1 個

香港

☐ '22.8.4から'22.10.31.までの限時的追加国家(地域):3個

日本、台湾、マカオ